

カラス

決起
せぬ？

連絡先
・栃木県宇都宮市峰町三丁目宝木荘八幡調
石井町三丁目志峰会カラス
・宇都宮大学内↓豊耕文化研究会

決起せぬ？

ぼくらのポケットから
すべり落ちるのは ハッシ
マリウナのポンポン臭うドブ溝に
面脚をたどりつけて ぼくらの
捜し求めるものは練磨された賢者の石
枯渇した
ペニスの先端より発射するのは
ありふれた催淫旋律
そいつはもともと ぼくらの
分身 あるいは 旅立ち前後のトリップ

ぼくらの胸の内にあるものは 煮え
たぎった血でもなければ 熱い心臓で
もない 胃袋に圧迫を加えるものは
空腹じゃない 刺激剤じゃない
鋭い 殺すためのナイフ ジャックナ
イフ または 飛び出しナイフ 救世
主キリストの十字架の中に隠された
刺すためのナイフ

髓を散りまき 眼球を抉り出し 乳
房を切り刻み 腹腸を引き摺り 男根
を切斷し 女陰に突き刺し 大腿を千
々に苛め 足の裏を裂く

何時間 何日も 同じ場所に立ち続けて息絶
えたのは

鮮血をほとばしらせ ゆめいたのは
恐怖と戦い 錯乱になったのは

歩いて歩いて ついに 海の中まで歩いて行
ったのは

引力の鎖を断ち切ったのは
快楽の瞬間にすべてを賭けたのは

（いったい 誰だったというのだ）

Y・J

決起せぬ？

そうなのです。脳を持たない人間は絶対に
拒否しないものです。いやな顔をする、とか、

決起せぬ？

ある程度は反対するへしかし、それ以上反対
はしない」とか、それらのものが全部破壊さ
れればいいと思う、とか、いろいろなことを
考えたり、行なったりするが、決して、
否？
ノオ？とは言わないのです。たとえ言った
としても、注釈・解説が付いているのです。
拒否するのはたった一言で足りるのです。
断じて否！！ A・Y

「どんなに」と

生命が漂っている

か」と昔

放り出されたひとつの生命が

フワリ フワリと

存在しない空間で

まったくの

外的条件で濁っている

そいつは

フワリ フワリ 浮いている

ほらほら つかまえたまま

漂っている精念を 魂を

『戦争のとき』は戦争のとき
『戦争のとき』は戦争のとき

「どんなに」と

売られてしまった生命がひとつ

K・S

カラスは雑誌を出版するだけの名
前ではない。カラスはあらゆる所
にあらわれる。その一部として書くことが
出版するに値する。生活として、行動として、存在
理由がある限り、カラスは無口ではない。

決起せぬ 決起せぬ

さらに 決起せぬ？

宇都宮 鵜出版会

14.4.72